

令和6年度 小金井市立小金井第二小学校 第5回 学校運営協議会議事録

■ 日時 令和7年2月17日(月) 10:00～11:00

■ 参加者

○学校運営協議会委員

尾崎 庸子	会長	池田 美紀	副会長(公募市民)
篠原 熙	委員(地域)	太田 千紗	委員(前PTA会長)
中島 雄祐	委員(小金井特別支援学校長)	門脇 利種	委員(小金井第一中学校長)
細川 猛彦	委員(公募市民)		

○学校職員

瀧島 啓司	(小金井第二小学校長)	峯岸 尚子	(小金井第二小学校副校長)
-------	-------------	-------	---------------

■ 欠席者

○学校運営協議会委員

大久保 美千子	委員(放課後子ども教室代表)	浅野 あい子	委員(東京学芸大学 准教授)
橋田 数彦	委員(地域)		

■ 次第 司会 尾崎 庸子 会長

- (1) 開会
- (2) 学校の様子について
- (3) 令和6年度 学校評価について
- (4) 令和7年度 学校経営方針について
- (5) 人事異動について
- (6) 意見交換
- (7) 閉会

≪校長挨拶 学校の様子≫

- ・今年度は保護者のアンケートをもとに活動内容を見直してきたが、先日、PTAとしてイベントを実施できた。多くの児童、保護者の参加があり、盛況だった。
- ・6年生は卒業まであと25日となった。卒業文集制作を進めている。
- ・令和7年度の運動会では、奇数学年で表現運動と団体競技、偶数学年で表現運動と全力走を実施する予定である。午前中の開催は今後も変わらないが、変化をつけながら計画していく。
- ・学校運営協議会が主催する「防災教室」が開催された。多くの方に関心をもっていただき予想を超える参加者だった。反省点も含め次回開催への改善点を話し合っていきたい。

≪令和6年度 学校評価について≫

【保護者アンケート】

- ・概ね良い評価をいただいたが、ICTや地域人材の活用、挨拶、体力向上など、力を入れて取り組んでいるが、保護者の皆様に伝わっていない部分があることを受け止めていきたい。

【児童アンケート】

- ・昨年度から下がっている項目はない。今後もさらに努力していく。
- ・芝生維持などで児童は意欲的に活動している。長期間校庭に出られなかった期間がなかったことが良かった。

【教員アンケート】

- ・外部講師、体験活動について、特に取り組めたことを評価している。
- ・ICT、校務改善、芝生維持については反省が残ったことを実感している。異動してきた教員にもしっかり伝えていく必要がある。

《学校評価についての意見交換》

- ・家庭で子供が学校の話をすることで、保護者に伝わるが、なかなか話題にならないことは知ることができないことがあるかもしれない。
- ・外部講師授業について、保護者の参加を呼びかけてみてはどうだろうか。より保護者に知っていただくことは重要だと感じる。
- ・児童と保護者の結果に差がある。中学校ではもっと差がある。保護者まで届くように学校の取組を伝えることは難しいが、努力していく。
- ・挨拶について、子供たちは挨拶すれば必ず返してくれる。保護者の方にしっかり挨拶ができている場面も見てほしいと感じる。
- ・学校のことについて家庭で子供と保護者がどれだけコミュニケーションがとれているかだと思う。保護者とつながることができる時間がもてない家庭もあるのではないかと思う。
- ・保護者アンケートの回収率40パーセントである。60パーセントの方がどのように感じているのかを知りたい。半分以下というのが気になるが、一般的なアンケートと比べるとよい回答率ともいえる。回答しないということは、安心して指導してもらっていると感じているのではないか。
- ・児童のアンケートと保護者のアンケートの質問項目をリンクさせるとよいのではないか。
- ・芝生の維持について定期的に小金井市からの支援はあるのか。
→市の予算で、業者が手入れなどサポートしてくれている。本校用務が常に手入れしていることで維持できている。外部団体の利用についての課題もある。

《令和7年度 学校経営方針について》

I 授業力の向上について

- ・高学年の教科担任制を実施する。教科担任制には、児童に多くの教員が関わることの良さがある。
- ・中学校理科教員が高学年の理科専科を担当する。専門性の高い授業を行うことができ、深い学びに繋がる。

V コミュニティ・スクールの推進

- ・創立80周年行事に向けての計画を進めていく

《人事異動について》

- ・特別支援教室については学級増になる。通常の学級については現状維持となる。

《意見交換》

- ・今回の防災訓練でも大人の手が必要だった。PTA がしっかり活動できる体制を作っていけると良い。みんなで一つのものを作り上げていく喜びを味わっていく体験を保護者がすることも必要ではないか。その積み重ねが地域の力になっていく。
- ・地域からどのように学校を支えていけるのかを今後も考えていく。校庭を芝生化するときには、地域が維持していくための組織を立ち上げることになっていた。学校運営協議会として、学校施設を利用する団体に対して申し入れをすることがあってもよい。

- ・教員不足、学校設立に時間がかかるなど、教育課題が山積している。今年度、保護者の中ではPTAとして大きな変化があった年だった。学童保育の保護者会とも協力できれば、子どもたちのためにできることが増えていくのではないかと。
- ・学校をどれだけ応援できるかが、コミュニティ・スクールの役割であると考えている。
- ・今年度は防災教室を開催でき、お互いに協力して団結できることがわかった。今までも学校を真ん中に地域が見守り、支えてきた。これからの未来を支えていくために、初等教育の大切さを感じている。学校だけに任せるのではなく、二小の子どもたちのために積極的に参加していく体制を整えていきたい。
- ・本日はいただいたご意見を、令和7年度の学校経営に生かしていく。

《閉会》

令和7年度 学校運営協議会日程について（案）

第1回	令和7年	4月18日（金）	午前10時～（予定）
第2回	令和7年	7月22日（火）	
第3回	令和7年	10月7日（火）	
第4回	令和7年	11月18日（火）	
第5回	令和8年	2月3日（火）	

【本日の資料】

- ・令和6年度 学校評価について（児童・保護者・教員アンケート結果）
- ・令和7年度 学校経営方針
令和7年度教育課程について（届）
令和7年度学校経営方針概要（案）
- ・リーフレット「小金井市立小金井第二小学校 コミュニティ・スクール」